

◆◆ 読者プレゼント ◆◆

抽選 5人 無添加 すりおろし入り
染谷りんご園
りんご 林檎じゅうす1本(1L)



応募方法 はがき、または市HP応募フォームに住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙の感想や要望を書いて応募。商品は店舗で受け取り
締切 10月25日(月)必着
宛先・問合せ 〒378-8501 沼田市下之町 888 秘書課広報広聴係 ☎内線4006



ぬまたブランド農産物生産者 ⑤

クレープ人気 加工品も楽しんで

染谷りんご園 一久屋原町一
 染谷真^{まこと}さん



「ぐんま名月」は予約が始まると、1日ですばいになるほどの人気。12品種を楽しめるりんご狩りも毎年にぎわい、県内外からのリピーターも多い。2001年に家業に就農。祖父が植えた樹齢50年を超えるりんごの木は、接ぎ木で増殖させて今でも実を付けている。加工品にも力を入れ、週末にはキッチンカーで作るりんごのクレープはおいしいと好評だ。今年は紅玉や陽光などを使ったアップルの販売も予定している。4月の降霜で一部被害があったが、染谷さんは「栽培は毎年違って奥が深い」と話し、「今年の改善点を来年に生かそうと日々勉強」と前向きだ。プレゼントは市の認証品。

ぬまたの旬をクッキング No.12
アップルパイ

サクサクのパイ生地とこくのあるバター、ジューシーなりんごが口の中で広がるとびっきりのスイーツです



クックパッドでレシピ公開中
 沼田市クックパッド 検索



地域おこし協力隊だより No.12

黄金の棚田 稲刈り始まる
 高津修

桐下駄の高橋さんが8月末で任期終了となり、市の地域おこし協力隊は、現在、私1人で活動しています。このコラムも新たな仲間ができるまでは私が毎月担当し、活動状況などを伝えていきます。

都市地域からの移住者が地方の魅力をPRする地域おこし協力隊の登録人数は、全国約5,500人で県は112人。総務省では令和6年度までに8,000人を目標にしているため、高橋さんや私の活動で成果が認められれば、市でも多くの協力隊

を受け入れてくれると期待しています。「地域おこし」と言うと、たいそうな肩書で身の丈に合っていないのではと感じることもありますが、棚田に広がる稲が黄金色に色づき、今年も無事に収穫時期を迎えられ達成感を得られています。今月上旬に稲刈り、下旬に収穫祭と大きなイベントが2つあるので、最後まで気合いを入れて進めていきます。

薄根地域ふるさと創生推進協議会の公式LINEを開設しました。活動やイベント募集などを配信してきますので、ご登録ください。

問合せ 観光交流課交流推進係 ☎内線5031



LINE アカUNT

チャレンジ
手話



もみじ
「12 紅葉」



左人差し指を下唇に沿って、右から左へなぞる



右手のひらを紅葉に見立て、左人差し指を動かす



👍 **手話を身近に**

手話に親しめるように、毎月紹介します

動画をチェック
 応用編に挑戦 ▶



問合せ 社会福祉課障害福祉係 ☎内線3109